



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月13日

上場会社名 NCホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6236 URL http://www.nc-hd.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶原 浩規
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 村田 秀和 (TEL) 03-6859-4611
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	5,399	6.2	79	△33.0	111	△48.3	89	△4.9
30年3月期第2四半期	5,082	15.0	118	—	215	—	93	—

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 238百万円(△59.8%) 30年3月期第2四半期 594百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	13.87	—
30年3月期第2四半期	14.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	15,793	7,399	46.9
30年3月期	15,367	7,160	46.7

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 7,399百万円 30年3月期 7,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	8.1	450	△38.9	500	△43.6	400	—	62.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 -社 (社名) - 、除外 1社 (社名) エヌエイチパーキングシステムズ(株)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年3月期2Q	6,416,046株	30年3月期	6,416,046株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	982株	30年3月期	895株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年3月期2Q	6,415,109株	30年3月期2Q	6,415,534株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用環境の改善と堅調な個人消費により景気は回復が続いており、欧州においても、穏やかな景気回復が続き、中国でも景気は安定的な拡大が継続しておりますが、米国との貿易摩擦が懸念されます。日本経済につきましても、緩和的な金融政策や政府支出による下支えを背景に先行き不透明感があるものの、企業収益は改善し、設備投資も回復基調が続いております。

このような環境下、当社グループでは、受注高は、主に穀物輸送用コンベヤ設備、タワー式立体駐車装置、太陽光発電設備の契約により4,872百万円（前年同四半期比44.1%減）となりました。売上高は土木用コンベヤ設備、立体駐車装置本体の納入遅れはありましたが、プラント用コンベヤ設備、立駐のメンテナンス及び太陽光発電設備の納入が堅調に推移したことにより、5,399百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。損益面につきましては、コスト削減、経費の圧縮などに努めましたが、営業利益は79百万円（前年同四半期比33.0%減）にとどまりました。受取配当金等の収入により経常利益は111百万円（前年同四半期比48.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は89百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、受注高は1,443百万円（前年同四半期比75.3%減）、売上高は石炭火力発電所及び土木工事事業関連のコンベヤ設備、保守部品の納入等により、1,904百万円（前年同四半期比39.2%増）、セグメント損失は69百万円（前年同四半期セグメント損失89百万円）となりました。

〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、受注高は2,555百万円（前年同四半期比3.5%増）売上高は、メンテナンスは堅調に推移しましたが、新設工事の納入の遅れにより2,639百万円（前年同四半期比17.2%減）、セグメント利益は258百万円（前年同四半期比8.1%減）となりました。

〔人材派遣関連〕

人材派遣関連は、売上高は141百万円（前年同四半期比12.8%減）、セグメント損失は4百万円（前年同四半期セグメント利益1百万円）となりました。

〔太陽光発電システム関連〕

太陽光発電システム関連は、受注高は731百万円（前年同四半期比219.6%増）売上高は、発電設備の納入により713百万円（前年同四半期比95.6%増）、セグメント損失は0.7百万円（前年同四半期セグメント損失12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して426百万円増加の15,793百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が390百万円減少しましたが、仕掛品359百万円、その他の流動資産の前渡金が369百万円、投資有価証券が185百万円増加したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して187百万円増加の8,394百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金が1,441百万円減少しましたが、前受金が1,373百万円、短期借入金400百万円増加したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して238百万円増加の7,399百万円となりました。主な内訳は、その他有価証券評価差額金が149百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が89百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく経済環境は、米国をはじめ世界経済の回復による好調な企業収益を背景として、雇用所得環境が改善するとともに、底堅い個人消費や設備投資の持ち直しにより穏やかな回復基調が続きました。このような環境下、コンベヤ設備及び立体駐車場本体の新設納入は下期に回復する見込みであり、立体駐車装置のメンテナンスも堅調に推移していることから、平成30年5月15日発表の当期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,429,793	3,039,716
受取手形及び売掛金	6,886,515	6,813,121
仕掛品	240,271	599,675
開発事業等支出金	474,503	474,772
原材料及び貯蔵品	447,886	473,309
その他	461,805	826,626
貸倒引当金	△34,165	△34,138
流動資産合計	11,906,609	12,193,084
固定資産		
有形固定資産	688,446	667,934
無形固定資産	77,364	71,235
投資その他の資産		
投資有価証券	2,230,642	2,415,690
その他	520,918	503,926
貸倒引当金	△56,809	△57,883
投資その他の資産合計	2,694,751	2,861,732
固定資産合計	3,460,562	3,600,902
資産合計	15,367,172	15,793,986
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,320,358	1,878,902
短期借入金	1,900,000	2,300,000
未払法人税等	128,332	55,898
前受金	513,863	1,887,265
賞与引当金	49,932	56,267
完成工事補償引当金	81,720	86,883
工事損失引当金	83,000	31,000
移転損失引当金	34,600	57,664
その他	371,036	374,521
流動負債合計	6,482,844	6,728,403
固定負債		
退職給付に係る負債	708,145	722,909
移転損失引当金	631,162	608,098
その他	384,177	334,841
固定負債合計	1,723,485	1,665,850
負債合計	8,206,329	8,394,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,800,000	3,800,000
資本剰余金	1,221,755	1,221,755
利益剰余金	1,476,392	1,565,400
自己株式	△876	△942
株主資本合計	6,497,271	6,586,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	675,932	825,881
土地再評価差額金	△12,361	△12,361
その他の包括利益累計額合計	663,571	813,519
純資産合計	7,160,842	7,399,733
負債純資産合計	15,367,172	15,793,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	5,082,682	5,399,331
売上原価	4,094,999	4,420,985
売上総利益	987,682	978,346
販売費及び一般管理費	869,581	899,252
営業利益	118,101	79,093
営業外収益		
受取利息	293	308
受取配当金	24,915	34,367
有価証券売却益	78,267	18,379
その他	7,104	12,665
営業外収益合計	110,580	65,721
営業外費用		
支払利息	8,031	10,831
有価証券売却損	837	11,679
為替差損	-	2,021
その他	3,840	8,566
営業外費用合計	12,709	33,099
経常利益	215,972	111,715
特別損失		
固定資産廃棄損	-	82
特別損失合計	-	82
税金等調整前四半期純利益	215,972	111,632
法人税等	98,199	22,624
四半期純利益	117,772	89,007
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,131	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,640	89,007

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	117,772	89,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	476,747	149,948
その他の包括利益合計	476,747	149,948
四半期包括利益	594,520	238,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	571,535	238,956
非支配株主に係る四半期包括利益	22,984	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	215,972	111,632
減価償却費	43,339	44,353
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,348	1,046
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	4,177	5,163
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△67,800	△52,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	617	6,334
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,195	14,764
有価証券売却損益 (△は益)	△77,430	△6,700
受取利息及び受取配当金	△25,208	△34,675
支払利息	8,031	10,831
固定資産廃棄損	-	82
為替差損益 (△は益)	△111	△579
売上債権の増減額 (△は増加)	△59,562	71,725
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△164,003	△384,826
開発事業等支出金の増減額 (△は増加)	△1,050,734	△268
仕入債務の増減額 (△は減少)	△240,344	△1,441,456
前受金の増減額 (△は減少)	314,205	1,373,402
前渡金の増減額 (△は増加)	-	△369,012
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△113,152	△24,617
その他	46,355	26,957
小計	△1,158,801	△647,845
利息及び配当金の受取額	24,954	33,786
利息の支払額	△9,406	△11,015
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△113,624	△111,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,256,878	△736,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,000	△68,000
有形固定資産の取得による支出	△2,134	△2,725
無形固定資産の取得による支出	△11,237	△1,920
投資有価証券の取得による支出	△382,487	△183,077
投資有価証券の売却による収入	392,677	216,023
関係会社出資金の払込による支出	△5,686	-
貸付けによる支出	△6,900	△6,100
貸付金の回収による収入	1,345	4,235
保険積立金の積立による支出	△5,824	△5,824
その他	122	△51,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,124	△98,539

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,650,000	9,200,000
短期借入金の返済による支出	△4,620,000	△8,800,000
自己株式の取得による支出	△139	△65
配当金の支払額	△375	△22
非支配株主への配当金の支払額	△3,500	-
リース債務の返済による支出	△21,864	△23,799
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,004,119	376,112
現金及び現金同等物に係る換算差額	111	548
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	709,227	△458,076
現金及び現金同等物の期首残高	3,079,944	3,351,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,789,171	2,893,699

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	人材派遣 関連	太陽光発電 システム関 連			
売上高							
外部顧客への売上高	1,368,439	3,186,870	162,768	364,604	5,082,682	—	5,082,682
セグメント間の内部売上 高又は振替高	507,973	—	56,915	—	564,888	△564,888	—
計	1,876,412	3,186,870	219,683	364,604	5,647,570	△564,888	5,082,682
セグメント利益又は損失(△)	△89,534	281,751	1,573	△12,086	181,704	△63,603	118,101

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△63,603千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	人材派遣 関連	太陽光発電 システム関 連			
売上高							
外部顧客への売上高	1,904,953	2,639,290	141,940	713,146	5,399,331	—	5,399,331
セグメント間の内部売上 高又は振替高	157,293	44,436	51,647	—	253,377	△253,377	—
計	2,062,246	2,683,726	193,588	713,146	5,652,708	△253,377	5,399,331
セグメント利益又は損失(△)	△69,128	258,984	△4,800	△700	184,355	△105,261	79,093

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△105,261千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当事業年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,904,953	+39.2
立体駐車装置関連	2,639,290	△17.2
人材派遣関連	141,940	△12.8
太陽光発電システム関連	713,146	+95.6
合計	5,399,331	+6.2

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 金額は、販売価格によっております。

3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当事業年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,443,187	△75.3	11,951,829	+21.8
立体駐車装置関連	2,555,684	+3.5	5,784,053	△15.6
人材派遣関連	141,940	△12.8	—	—
太陽光発電システム関連	731,604	+219.6	665,439	+2,147.6
合計	4,872,417	△44.1	18,401,322	+10.2

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。